

地域包括支援センターだより

冬号



今季は暖冬という予報でしたが、真冬が続いています。インフルエンザやコロナ感染にも心配がありますので、温かい物を食べて免疫力を上げて、北海道の厳しい冬を乗り越えていきたいですね。

令和6年1月発行

特殊詐欺に注意！



全国で被害が後を絶たない特殊詐欺。もう聞き飽きた～私はそんなに貯金がないから大丈夫だって！と思っていないですか？

札幌市における令和4年度の特種詐欺被害件数は188件、総額にして約6億8千4百万円でした。これは、被害届を出した件数になりますので実情はもっと多くあるそうです。また、白石区は令和4年北海道でワースト2位の被害でした。令和5年は12月に起きた1億5千万円の詐欺事件があったので、ワースト1位になってしまいそうです。

警察によると、最近では国際電話を使った特殊詐欺が増加傾向にあるそうです。

電話番号の前に『+1』など『+』で始まる番号から電話がくるのが国際電話です。

ちなみに…+82=韓国、+86=中国、+1=アメリカ などなど。

その場でもなくても、後から掛けなおしてしまうと国際電話ですので、かなり高額な料金がかかってしまいます。これは電話料金として請求されてしまうので要注意です！

内容としては「ネット料金の未納があるので、コンビニでプリペイドカードを購入し、番号を教えてください」といったもの。一度購入で番号を教えたとしても「その番号は間違っているようだから、もう一枚購入してきてほしい」など言葉巧みに何度も買わせようとします。

1,000万円支払えといわれたら詐欺だと思うけど、5千円や1万円なら払えるし、本当かも…といった心理を利用してきます。また、騙されたとわかって『人に知られるのが恥ずかしい』『まあ1万円くらいなら被害もそんなに大きくないし勉強料だと思えば…』とそのまましてしまい、見えない被害はもっと多くなっています！

警察には相談するのは抵抗がある…という方も多いそうです。これはもしかしたら詐欺かも…と思った時の相談窓口として →→ **#9110**（警察相談電話） 詐欺以外の相談も可

『電話でお金のお話が出たら詐欺だと思え！』

合言葉にして防止しましょう

特殊詐欺チェックリスト



1つでもチェックがついたらサギの可能性アリ！

すぐに家族や警察に相談をしてください！

手段	相手	相手に言われた内容
電話	警察、会社、役員、弁護士など	<input type="checkbox"/> 【警察】あなた名義の口座が悪用されている。
		<input type="checkbox"/> 【警察又は金融機関】自宅にキャッシュカードを取りに行く。
		<input type="checkbox"/> 【弁護士又は会社】電子マネーを購入して。(代行決済で支払って。)
		<input type="checkbox"/> 【役所】医療費や保険金を還付する。携帯を持ってATMへ行って。
ハガキ、パンフ、届いたが		<input type="checkbox"/> 【ハガキ】「消費料金の督促」「訴訟最終告知」などと記載。
		<input type="checkbox"/> 【パンフ】「老人介護施設の入居権が当たった」などと記載。

※北海道警察「特殊詐欺チェックリスト」より一部抜粋



発行

札幌市白石区第2地域包括支援センター
〒003-0003
札幌市白石区東札幌3条3丁目7-25(株)カピル5階
TEL (011) 837-6800

